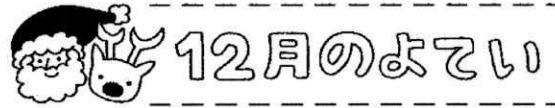




12月園だより



12月のよてい

師走になりました。つい慌しく動きがちですが、一年の締めくくり、新年を迎える大切な月です。こどもたちと様々なことを思い出しながら、やり残したことがないように生活をしたいと思います。久しぶりに制約のない年末年始です。いろんな方々にお会いしてこどもたちの成長を喜んでいただけるようなお休みになるといいなと思っています。先日の可愛まつりでは保護者のみなさまの”ちから”をおかりして無事に開催できました。ほとんどの方から「来年も開催して」との声を頂きました。時間は短かったけれど、一堂に会することがかけがいのないことになることを実感した会となりましたことを感謝申し上げます。本格的な冬を迎え、インフルエンザをはじめとする、感染症には警戒をしなければいけない季節となりました。今年も、コロナウイルス対策は継続しつつ、引き続きこどもたちの健康管理、安全対策に取り組んで参りたいと思います。ご家庭にご協力頂くこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

<冬の感染症>

冬に感染症が流行しやすいのはなぜ？

ウイルスは、低温度、低湿度の環境になると空中に活遊しやすくなり、それによって生存期間も長くなるため、冬は感染症が流行しやすいのです。また、人の体温も下がりやすく免疫力も低下しがちなため感染症に感染しやすい体になっています。

<冬にかかりやすい感染症>

- ・風邪・インフルエンザ・RSウイルス・溶連菌感染症
- ・感染症胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス）
- ・マイコプラズマ肺炎・アデノウィルス

大切な感染症対策

- ・規則正しい生活
- ・こまめな手洗い、うがい
- ・部屋の換気
- ・人混みを避ける
- ・加湿する（湿度は、40~60%を保つ）

体調がいつもと違うと感じたら早めに受診をするのも大切です。こどもたちだけでなく、保護者のみなさまも、お疲れの貯まる時期です。ご家族皆さんで対策して、元気に新しい年をお迎えください。



かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を流れて耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。



- 予防**
- ・鼻水はこまめにとる
 - ・はきは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	避難訓練
6	水	英語教室①
7	木	リトミック① 体操教室①
8	金	わいわいランド
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	体操教室②
15	金	身体測定
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	クッキング 3,4,5歳児クラス
20	水	英語教室②
21	木	リトミック② 体操教室③
22	金	クリスマス会
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	誕生会
27	水	
28	木	体操教室④
29	金	
30	土	
31	日	

※8(金)わいわいランドは、保育園の中で普段じっくりできないことを楽しみます。
※21(木)かわわ歯科の先生が来園して下さいます。お休みされませんように。

